

第279回 役員会議事要録

日 時 令和8年6月23日（火）16時15分～16時25分
場 所 甲府キャンパス大学本部棟第1会議室

出席者

（役員）中村学長、黒澤・奥田・茅・高見・市川・木内・小林 各理事
（列席者）小俣・数野 各監事、志村・石原 各副理事、雨宮部長、永倉課長

議事要録確認

第278回役員会（R8.5.26開催）の議事要録を確認した。

審議事項

- 1 令和9年度医学部医学科の入学定員（案）について
黒澤理事から、資料1により、標記入学定員に係る増員期間延長手続を行う旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 2 令和7年度自己点検・評価（案）について
黒澤理事から、資料2により、標記自己点検・評価について説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 第4期中期目標期間4年目終了時評価関係調書（達成状況報告書・業務実績報告書等）（案）について
黒澤理事から、資料3により、第4期4年目終了時（令和8年3月末）評価にあたり、大学改革支援・学位授与機構へ「達成状況報告書」（教育・研究関係）、文部科学省国立大学法人評価委員会へ「業務の実績に関する報告書」（業務運営・財務関係）を提出する必要があり、毎年度実施している自己点検・評価に基づき、各担当部署において4年間分（令和4～7年度）に係る報告書の作成及び各評価指標の達成状況（3段階）の判定を行い作成した原案について、大学評価本部において審議の上、実績報告書等を取り纏めた旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 4 ダイバーシティの推進（案）について
小林理事から、資料4により、大学を取り巻く環境の変化や、教職員・学生の多様化が進むことを踏まえ、一層のダイバーシティの推進に向けた取組を行うため「男女共同参画推進室」の名称を「ダイバーシティ推進室」に令和8年7月1日付けで変更するとともに、関係規則について一部改正する旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 令和9年度 概算要求（案）について
市川理事から、資料5により、標記概算要求において「教育研究組織改革」については継続2事業を選定し、「基盤的設備等整備」については設備マスタープランの整備計画表を改訂し同プランに基づき選定した旨の説明があった。併せて、要求順位等の取扱いについては学長一任としたい旨の説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 令和7年度決算（案）について

市川理事から、資料6により、令和7年度決算（損益計算書、貸借対照表、決算報告書等）について説明があり、審議の結果、これを承認した。

その他

・A I の活用ルールについて

木内理事から、附属病院において厚生労働省の補助金を活用して、A I 搭載の機械等の導入を検討しているため、附属病院におけるA I 活用ルールを定めるにあたり、業務のみならず、教育や研究も含めて、大学のA I の活用ルールを明示していただきたい旨の依頼があった。中村学長から、大学におけるA I 活用ルールを早急に検討したい旨の発言があり、本件について高見理事が対応することとなった。

※次回は、令和8年7月28日（火）大学院総合研究部会議終了後開催することを確認した。